

令和6年度 No. 4

中南の

令和6年10月28日発行

社会教育

子ども・担当者のために
中南教育事務所
学校・地域の応援隊

10月に入り、岩木山の山頂付近には積雪がちらほら見え始め、冬の訪れを感じるようになってきました。中南管内では、各市町村でのニーズに合わせ、工夫された事業が開催されています。

今回は、大鰐町成人大学健康講座「グラウンド・ゴルフ教室」と、藤崎町の子育て・親育ち講座「子どもの長所を引き出す親の関わり～リフレーミングを学ぼう～」の様子を御紹介します。

中南教育事務所 主任社会教育主事 秋谷 啓児

大鰐町 「大鰐町成人大学健康講座「グラウンド・ゴルフ教室」【令和6年9月18日（水）】

大鰐町成人大学の学生を対象に、9月健康講座として「グラウンド・ゴルフ教室」が、大鰐町グラウンド・ゴルフ協会を講師に招き、あじらグラウンドゴルフ場で開催されました。あじらグラウンドゴルフ場にある32コース中、半分の16コースを回り、スコアを競い合いました。

グラウンド・ゴルフの公式戦では、「競技中はアドバイスをし合ってはいけない」というルールがあるそうですが、健康講座ということもあり、どこを目がけてどのくらいの強さで打つと良さそうか、参加者同士で教え合いながら、和気あいあいとグラウンド・ゴルフを楽しんでいました。



今回は、参加者として長いコースや短いコース、急な坂があるコースを実際に体験しましたが、成人大学生からいろいろな技や駆け引きを教えてもらいながら、楽しくコースを回ることができました。

最終的なスコアは、ホールインワンがあった場合は実際の打数から「-3」をすることや、同点の場合は、打数が少ないホールが多い人が勝利することが分かり、グラウンド・ゴルフの勝敗に関わる奥の深さも知ることができました。

藤崎町 「子どもの長所を引き出す親の関わり～リフレーミングを学ぼう～」【令和6年9月28日（土）】

藤崎町在住の保護者を対象に、子育て・親育ち講座「子どもの長所を引き出す親の関わり～リフレーミングを学ぼう～」が、柴田学園大学講師萩臺 美紀氏を講師に招き、常盤生涯学習文化会館の多目的ホールで開催されました。

リフレーミングの技法について知り、どのように接すれば子どもの長所を引き出すことができるのか学ぶことができる内容でしたが、参加者全員が「リフレーミング」について初めて知ったということもあり、リフレーミングの技法や活用方法について興味深く耳を傾けていました。実際にリフレーミングを体験する場面では、マイナスなことがプラスなことに変わっていくので、参加者はリフレーミングすることが楽しくなり、笑顔で演習を行っていたのが印象的でした。

講師の萩臺氏の穏やかな口調や、リフレーミングをしてプラスに捉えることの大切さを説明する姿に参加者が引き込まれていく様子を見し、「家庭教育」の大切さを改めて実感させられました。

※ 「リフレーミング」とは、物事の見方（フレーム）を変えてしまうことで、全体としての意味付けを変える技法となります。

